



渡部 亨と仲間たち



フルート：渡部 亨



ヴァイオリン：磯 絵里子



ピアノ：渡部 有子



ヴィオラ：古川原 広斎



チェロ：羽川 真介

All Mozart

フルートとクラヴィアのためのソナタ ハ長調 KV.14
ディヴェルティメント 変ホ長調 KV.563 より 最終楽章：アレグロ
フルート四重奏曲 第1番 ニ長調 KV.285
ピアノ四重奏曲 第2番 変ホ長調 KV.493

2024年9月8日(日) 14:00 開演 (13:30 開場)

洗足学園音楽大学 シルバーマウンテン 1F
入場料 2,000円／全席自由／要予約／小学生以上入場可



【予約方法】

QRコードを読み取り予約申込フォームからご予約
又は t-watanabe@senzoku.ac.jp までお問い合わせください

100th SENZOKU 100th Anniversary 洗足学園は2024年に100周年を迎えました。

洗足学園音楽大学

お問い合わせ … ensou@senzoku.ac.jp

JR南武線「武藏溝ノ口」駅
東急田園都市線・大井町線「溝の口駅」
南口下車徒歩8分



アクセス
SENZOKUコンサートガイド
www.senzoku-concert.jp



※ 写真・ビデオ等の撮影および録音は固くお断りいたします。
※ 駐車場はございませんので、お車でのご来場はご遠慮ください。
※ 公演内容は変更になる場合がございます。

【主催】洗足学園音楽大学・大学院 【後援】「音楽のまち・かわさき」推進協議会



渡部 亨と仲間たち



フルート：渡部 亨

東京藝術大学音楽学部器楽科卒業。10才よりフルートを始め石川勲子・長谷川博・大森義和・大友太郎・吉田雅夫各氏に師事。ウィーン・チューリッヒにおいてH.レツニチェック・アンドレ,ジョネに師事。藝大客員教授として来日していたH.P.シュミットにバロック音楽の薫陶を受けた。在学中より演奏活動を行い、バリオホール、音楽之友社ホール、津田ホール、東京文化会館小ホール、フィリアホール、岩手県民会館中ホール、盛岡市民館マリオス、台湾、中国、韓国にてリサイタル開催。室内楽ではイザール木管五重奏団を結成し演奏活動を行う。著書「フルート演奏におけるアンブッシュル習得法」2005年「C.P.E.バッハのフルート作品の研究1」2011年「フルートオーケストラの編曲法と演奏技術（共著）」2017など。川崎市青少年の家運営協議会会長・文部科学省大学設置専門委員（音楽）を務めた。現在、洗足学園音楽大学・大学院客員教授、アジアフルート連盟理事、洗足学園音楽大学演奏会実習瀬尾ゼミ「フロントールズ」顧問



ヴァイオリン：磯 絵里子

桐朋学園大学卒業後、ブリュッセル王立音楽院首席修了。マリア・カナルス国際コンクール他入賞。オーケストラとの共演、ソロ活動に加え、室内楽（デュオ・プリマ、アンサンブル ゆ、椿三重奏団、デュオ・パッシオーネ）でも多彩な演奏活動を展開。（一財）地域創造公共ホール活性化支援事業登録アーティスト、ソニー音楽財団「子どものためのクラシック」登録アーティスト

としてアウトリーチ活動にも積極的に取り組んでいる。2010年よりFMヨコハマ「磯 絵里子の SEASIDE CLASSIC」のパーソナリティを務めている。現在12枚のCDをリリース。2020年2月に発売された椿三重奏団のCDは「レコード芸術」誌特選盤に選出された。洗足学園音楽大学講師。

オフィシャル HP <http://erikoiso.jp/>



ヴィオラ：古川原 広斎

国立音楽大学卒業。在学中に、新日本フィルハーモニー交響楽団に入団。渡米し川崎雅夫氏のもとで研鑽を積む。これまでに、新日本フィル、札幌交響楽団、大阪フィル、京都市交響楽団、東京フィル、神奈川フィル、岡山フィル、九州交響楽団、静岡交響楽団、東京シティフィル、などの客演首席をつとめている。洗足学園音楽大学で教鞭をとるかたわら、オーケストラのトレ

ーナーとしても、東京女子医大、昭和大学、獨協医科大学、富山大学、全日本、関東、北日本の各医科学生オーケストラ、中央フィル、など数多くの団体を指導している。そのほかにも指揮活動、数多くのアーティストのレコーディングやコンサートツアーにも参加している。ヴァイオリンを諏訪晶子、ヴィオラを深井硯章、ウルリッヒ・コッホ、白尾偕子、川崎雅夫、竹内晴夫の各氏に師事。現在、新日本フィル団友、洗足学園音楽大学・大学院講師、横浜ヴィルトゥオーゾヴィオラ奏者、福井大学医学部管弦楽団名誉指揮者、2020年より琉球フィルハーモニックオーケストラ客演首席ヴィオラ奏者。



チェロ：羽川 真介

東京藝術大学を経て東京藝術大学大学院修了。Pacific Music Festival 参加。学内にて「モーニングコンサート」に選ばれ、藝大フィルハーモニア管弦楽団と共に演じた。練馬新人演奏会にて優秀賞受賞。オーストリアのグラーツでおこなわれたIMPULUS 現代音楽祭に招待参加。2002年より藝大フィルハーモニア管弦楽団において首席奏者を務める。2001年～2003年国立音楽大学非常勤講師。現在東京藝術大学管弦楽部非常勤講師。洗足音楽大学准教授。藝大非常勤講師。アンサンブルコルディエ、アンサンブル of トウキョウメンバー。東京フィルハーモニー交響楽団、東京交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団などに客演首席奏者として招かれている。



ピアノ：渡部 有子

東京藝術大学音楽学部附属高校、同大学音楽学部器楽科卒業。ミュンヘン国立音楽大学マイスタークラス修了・マイスターディプロム取得。小田原市民会館、バリオホール、サントリーホール、津田ホール、浜離宮朝日ホール、カザルスホール、フィリアホールでのリサイタルのほか室内楽、協奏曲など演奏活動を行う。著書「ピアノ奏法における上肢の考察 緊張と弛緩 1～4」現在、洗足学園音楽大学講師。